

高江洲洋子 「琉球新報」総合編集局長 暮らし報道グループ長



旧盆さなかの9月上旬、体調を崩し約1週間入院した。外来から即日入院だったため、自宅にもとるとまもなく、病衣を借りて過ごした。ピンク色で作務衣のような病衣をまとうと、精神的に「管理されている」という感じがする。気持ちはなるから不思議だった。見渡すと女性の患者はピンク、男性は青色と性別で色が分けられている。選んだ色地はない。幸い、友人から、当方の好きな猫の柄のついたTシャツ

# 女性 & メディア

## 病衣から見えるジェンダー

の差し入れがあり、病衣から着替えた。解放されたような気持ちになった。話が飛ぶが、身をもってしているもので管理された気が持たれる、という病衣の経験から社会的につくられた「男らしさ」「女らしさ」を示すジェンダーを思い起した。報道機関の一端で働いていて、ジェンダー平等な表現を意識して取材・報道しているつもりだが自分自身、ジェンダーに囚われていると後に気づく機会も少なくない。一例をあげると、記事の見出しを付ける際、女子が「男泣き」「イクメン泣き」「今やNGとされる表現を使ってしまうようになることがある。



彼岸が過ぎたとはいえ糸織はまだ日差しが強く、夏の風情が残っている

入社して数年後、選挙の取材で立候補者の妻を、「内助の功」という仮見だしを付け、選挙を影で支える献身的な描写をしたことがある。当時の記事を見ると「気取らずかくなる。とはいえ、自らの意志で夫を支えたいという人もあるだろう。大切なのは、他者から「らしさ」を押しつけられたり、抑圧され役割を強い

られたりしている状態をなくするための努力だろう。先日、スポーツの記事で「無敵の女王」といった見だしを取ろうとした同僚がおり、当方が違和感を伝えると、同僚から「男性には「絶対王者」とよく言うよね。なんでダメなのか」と問い返される出来事があった。ジェンダー平等の表現を突き詰める、「言葉狩り」と受け止める場合もある。意識をアップデートしながら対話を重ね、意見を交わしながらジェンダー平等に配慮した表現を模索している。



軍事費突出で教育がおろそかになっているというグラフをのせたタペストリーを掲げて(福岡・八幡西支部)

# 軍事ファースト、防衛省過去最大8.8兆円の予算要求

2026年度予算要求 新婦人「秋の行動」署名

## 税金の使い方

軍事費9兆円へ

「コメをはじめ物価の高騰が続く中、10月に入って食品3000品目以上、公共料金など値上げのオンパレードで暮らしはさらに逼迫。一方、2026年度予算案の概算要求は、総額122兆円。その最大の特徴は、突出して増え続ける軍事費です。

防衛省の26年度概算要求は8兆8454億円、過去最大を更新しました。米軍再編経費など金額が未確定の「事項要求」を加えると、9兆円にも膨れ上がります。

イスラエル製の攻撃用無人機や、長射程・極超音速兵器など先制攻撃にも転用可能な兵器の大量導入、8道府

県に弾薬庫、17施設での新設費も計上。予算の半分以上の4.5兆円が、米国などからの高額兵器購入の「ローン」の返済です。

政府は安保3文書にもつき、5年間で43兆円を投じる防衛力整備計画を決定。27年度には軍事費をGDP(国内総生産)比で2%

にすることをしています。アメリカのトランプ政権は3.5%にと

要介護1、2の生活支援の保険は少しが検討されています。やるべきは、先進各国と比べても少ない社会保障予算を増やすことです。

☆OTC類似薬の保険外しに関する影響アンケート

政府は病院で処方されるOTC類似薬(解熱剤や咳止め、抗アレルギー薬、湿布、保通剤など)を対象に保険外にすることを狙

医療・介護は限界! いま、多くの医療機関が赤字経営です。分

娩できる医療機関ゼロの自治体が6割など、医療崩壊がすすむ中、さらに政府は、維新などごとベッド数11万床削減など「医療費4兆円削減」を急ぎ、高額療養費の負担上限の引き

上げやOTC(市販薬)類似薬の保険外し、公立病院の統廃合などをねらっています。

医療の国庫負担分は25%に過ぎず、減少傾向です。国保料、保険料、患者負担分など医療費の4割は国民の負担に下りつつ、介護でも訪問介護事業所などの倒産があいつぎ、

学校が持たない 文教関連の概算要求は4.5兆円。文科省は、小中学校で34万人

を超える不登校児童生徒への生徒指導担当教員の配置、小学校の教科担任制拡大、中学校35人学級に向けての教員定数増など、新たに必要とされる人員増に大幅な予算増額をしたといっています。しかし、

いま学校現場で深刻な教員不足を抜本的に改善するものにはなっていません。

ITC(情報通信技術)教育導入から5年経過しました。タブレット端末買い替え予算は小中学校のみで高校は対象外、諸物価高騰のもと、保護者負担の重さは深刻です。小中学校給食無償化や私立高校無償化も概算要求には含まれず、事項要求にまでまっています。

与党・自民党は、国民の多くが求める消費税減税には背を向け国会も開かず、「総裁選」でまかして、政治とカネへの反省もなげ、「真金議員」の要職起用までもろんでいま

アメリカ言いなり、いのちを暮らし、平和を押しつづす大軍拡・戦争国家づくりにノー・新婦人「秋の行動」署名を国会に積み上げていきましょう。

大軍拡をやめ、暮らしを守る予算へ、3つの誓いをとりくみます。来年2月(予定)に国会へ提出します。

①税の集め方と使い方の抜本的な見直し

②暮らしと社会保障予算の大幅な増額

③教育・子ども関連予算の大幅増額、公教育を守る

署名用紙はこちらからダウンロードできます

署名用紙はこちらからダウンロードできます

署名用紙はこちらからダウンロードできます

署名用紙はこちらからダウンロードできます

署名用紙はこちらからダウンロードできます

署名用紙はこちらからダウンロードできます

署名用紙はこちらからダウンロードできます

署名用紙はこちらからダウンロードできます

署名用紙はこちらからダウンロードできます

署名用紙はこちらからダウンロードできます

署名用紙はこちらからダウンロードできます

署名用紙はこちらからダウンロードできます

署名用紙はこちらからダウンロードできます

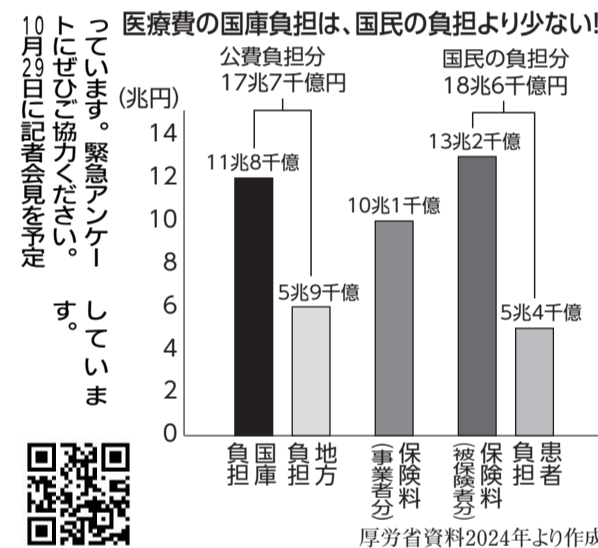
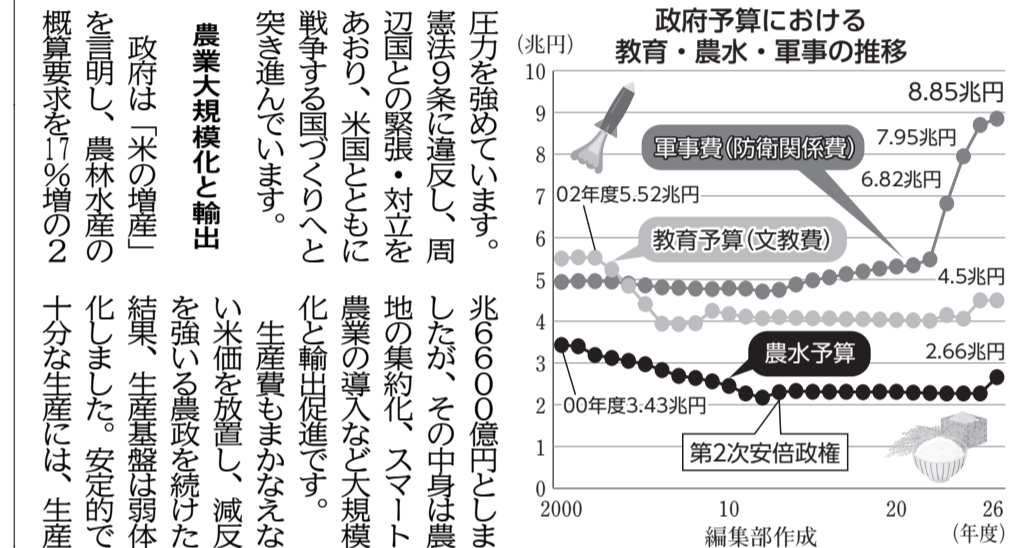
署名用紙はこちらからダウンロードできます

署名用紙はこちらからダウンロードできます

署名用紙はこちらからダウンロードできます

署名用紙はこちらからダウンロードできます

署名用紙はこちらからダウンロードできます



大軍拡をやめれば実現できる (Achievable if we stop military expansion). Includes statistics on scholarship returns, medical costs, and rice price stabilization.

緊急対策が必要な下水道管は延べ72km!! 埼玉県八潮市の道路陥没事故を受けて、国交省は老朽インフラ対策として前年比1.3倍の1兆783億円を要求。だが、試算でも2030年には建設後50年以上経過するインフラは道路・橋の54%、トンネル35%、河川管理施設42%、下水道管16%に増大。予防保全の場合、事後対応に比べ、費用は約半分です。国は大幅に予算を増やし、人員確保を含め支援を。

## ホットライン

【石川】 学校に 救援募金届ける 輪島支部 倉田幸子 被災から1年9カ月がた 市街地から車で約40分。隣りの町野小学校に間借りし、全校で8人に減っています。その中でも生徒たちは地域のみなさんに元気な声かけたいと、生徒会活動をはじめ地域の行事に参加しているなど様子を聞きました。

【神奈川】 公民館ロビーで 高校生の絵展 茅ヶ崎支部海岸班 宮澤恭子 「戦後・被爆80年平和展」として、地域の公民館ロビーに「高校生が描いた原爆の絵」を展示しました。ロビーは放課後の子どもたちが過す場になっています。見ている人に声掛けすると、「すごい」と

【愛知】 スーパー横で 平和の署名行動 【南支部 金澤杏子】 スーパー横で高校生の原爆の絵を展示しながら、買い物にきた人たちに平和の署名の協力と訴えをしました。若菜、沖繩に毎年通っているという

【福岡】 初めての班交流会 創立時の会員も 【門司支部 林真由美】 9月6日、支部で初めての班交流会を開きました。カレー、サラダ、デザートのお菓子、どれもおいしくおいしかった。前半の交流は各自思いのたけを話して、あつという間に時間が過ぎました。

【青森】 絵手紙小組で 入会! 【三沢支部 門倉恵理香】 毎月一回の絵手紙小組を3人6人の参加で続けています。9月5日はゲスト1人参加の4人で

【埼玉】 無言館& いらてうの家へ 【上尾支部 二見ひとみ】 9月22日、「無言館&いらてうの家」バスツアーに11班44人で行って

【沖繩】 次世代会員と 「夏休み親子工作」 【豊見城支部 瀬長洋子】 中央公民館で次世代との交流と仲間つくりを兼ねて、貝殻を使って「シーサー」やさまざまな動物をつくる「夏休み親子工作」を開きました。

ホットラインの投稿は編集部メールアドレス s-press@shinfujin.gr.jp へ

【埼玉】 「いらてうの家」で ▲埼玉 中では、草の根でがんばる私たち、この旅にパワーをいただいたと感想が読者が会員になりました。

【埼玉】 「いらてうの家」で ▲埼玉 中では、草の根でがんばる私たち、この旅にパワーをいただいたと感想が読者が会員になりました。

【埼玉】 「いらてうの家」で ▲埼玉 中では、草の根でがんばる私たち、この旅にパワーをいただいたと感想が読者が会員になりました。

【沖繩】 次世代会員と 「夏休み親子工作」 【豊見城支部 瀬長洋子】 中央公民館で次世代との交流と仲間つくりを兼ねて、貝殻を使って「シーサー」やさまざまな動物をつくる「夏休み親子工作」を開きました。

【沖繩】 次世代会員と 「夏休み親子工作」 【豊見城支部 瀬長洋子】 中央公民館で次世代との交流と仲間つくりを兼ねて、貝殻を使って「シーサー」やさまざまな動物をつくる「夏休み親子工作」を開きました。

【埼玉】 「いらてうの家」で ▲埼玉 中では、草の根でがんばる私たち、この旅にパワーをいただいたと感想が読者が会員になりました。